

ひょうたん池

第16号



いよいよ夏休み！！緑のカーテンが大きく広がっています。

「ひょうたん池」で成長の様子をお知らせしてまいりました「ゴーヤのカーテン」の様子です。この緑のカーテンは、北校舎の1階理科室の窓からの日差しを遮ってくれています。世話をしてくれた5年生の皆さん、畑づくりボランティアの皆さんありがとう。ちなみに、実の方はまだです。

登校指導ありがとうございます

春から、PTA安全部・環境部の部員さんを中心に地域の方にもお世話になって、交通量の多い所や要所を中心に登校指導をしていただいております。おかげさまで、1学期は児童の交通事故の報告は聞いておりません。これも、地域とご家庭の見守りのおかげとっております。

写真は、7/11の市の交通キャンペーンに合わせた登校指導の様子です。この日は、交通安全協会の方にも立って見守りをさせていただきました。「子どもたちの『おはようございます』という声を聴くと元気がでます」と言ってくださいました。



夏休みは、徒歩だけではなく、自転車に乗って移動することとも増えると思われます。道を横断するときは、「右見て左見てもう一度右を見て」渡ること、見通しの悪い交差点では、「絶対止まって安全を確かめて」から進むことなど学校でも指導します。ご家庭

でも、重ねてご指導お願いします。あわせて、自転車に乗る時はヘルメットの着用をお願いします。

有意義な夏休みにしてほしいのです



左の写真は、4月から校長室前においてあった胡蝶蘭（カトリオン）です。残り3輪になりましたが1学期の間ずっと花を咲かせてくれていました。風通しが良い、直射日光の当たらない場所だったこともあったのでしょう。でも、それ以上に力になったのは、職員が毎日話しかけたり、水をやってくれていたことです。

「健全な子どもたちの育ち」については、似たところがあるかと思います。「人の力」の影響は計り知れません。人の言葉やまなざしは、時に元気をくれたり、勇気をくれたり、エネルギーをくれたりします。私もそんな経験をいっぱいしてきました。家族、ご近所の方、知り合いの方などの「人の力」をいっぱい子どもたちに注いでください。胡蝶蘭（カトリオン）も、人の力がなければ、4か月咲き続けることは難しかったと思います。

夏休みは、ほとんどの時間を家庭で過ごすこととなります。そこで、お願いポイントです。

- <生活> 早寝は早起きなどに気をつけて、規則正しい生活リズムを刻む
- <学習> 1学期の苦手克服と2学期の予習、夏休みならではの課題に挑戦する
- <手伝い> お手伝いなどで家族の一員であることを自覚する
- <健康> 病気、けが、交通事故から自分の身（命）を守る。



まめな「口出し」「世話焼き」と我慢の「見守り」が、生きて働く力の育成につながります。たくましくなった桜台っ子と会える9月を楽しみにしています。